

授業科目名	障がい者旅行論		担当教員名	松尾 信昭		
科目区分		単位	配当年次	実施時期	曜日・時限	形態
コース別専門科目	選択必修/選択	2	3・4	春学期	火・1	講義
授業概要						
<p>精神・身体に何らかの障害をもつ人口は、高齢社会も迎え増加の一方である。これらの方々のご家族と共に、あるいは同じ障がい者の仲間とともに旅行することができれば、その喜びは計り知れないであろう。またそのお世話ができれば私たちはどれほど幸せか。本講義においては、主に車椅子などの障がい者にとって旅行の障壁となること、その解決対応策、旅行が障がい者に及ぼす心理・身体の影響を考察、論じていく。</p>						
到達目標						
<ol style="list-style-type: none"> 1. 障がい者理解が深まる。 2. 障がい者における旅行の効用を説明できる。 3. 障がい者における旅行の障壁を説明できる。 4. 障がい者に旅のアドバイスができる。 						
授業方法(展開)						
<ol style="list-style-type: none"> 1. パワーポイントによる講義を行う。 2. 学内 LAN を利用した双方向性授業を行う。 3. 施設見学・特別講演 4. その他 						
関連科目・知識・スキル						
<ol style="list-style-type: none"> 1. 医学の基礎 2. トラベルヘルス(基礎)・(応用) 3. 特殊疾病旅行論 4. バリアフリーツーリズム 5. ヘルスツーリズム 						
成績評価						
<ol style="list-style-type: none"> 1. 授業参加度を含む受講態度 2. 筆記試験 3. その他 						
教科書・参考書など						
<p>障害者とスポーツ 高橋 明著 岩波新書 リアル 井上雅彦 集英社 お年寄り&障害者にやさしい430軒 全国バリアフリーの宿 JGuide[宿泊シリーズ] 山と溪谷社 障害者の地球旅行案内 おそどまさこ 晶文社 身体障がいとジェンダーにスポーツを読む 渡辺憲一 高菅出版</p>						
履修上の注意事項						
<ol style="list-style-type: none"> 1. PC は毎回使用するため各自持参のこと。 2. 安全に関する講義である。おもてなしの心とともに正しいマナーを含む厳格な受講態度を求める。 3. 遅刻・欠席・早退は許可・届けを要する。 						

授業の柱(単元)と授業スケジュール

- 1 導入： 障害者とは。障害者と旅行。高齢者にも言及。障害者とスポーツ。
- 2 視覚障害、聴覚障害、言語障害 盲導犬、義手・義足
- 3 高齢者
- 4 肢体不自由児
- 5 障害者用介護用品、車椅子(手動・電動)、リフト、ワゴン車
- 6 障害者の旅、移動・着替え・入浴・トイレ(排尿・排便・便器)・食事・ベッド移動 I
- 7 特別講義
- 8 入浴、トイレ、食事、ベッド移動 II 車椅子の練習
- 9 障害者の社会福祉制度
- 10 海外旅行の準備の流れ
- 11 旅支度
- 12 出発から現地到着まで
- 13 宿泊、帰宅後
- 14 特別講義
- 15 緊急対応、応急処置、緊急搬送

尚、都合によりスケジュールの変更をすることがある。

学生への一言

学ぶことは楽しい。人に少しでも喜びを与え社会にお役に立てるよう、楽しく学ぼう！